

高知県感染症発生動向調査（週報）

2013年 第52週（12月23日～12月29日）

2014年 第1週（12月30日～1月5日）

★ お知らせ

○インフルエンザの集団発生に注意して！

学校も始まり集団生活の場が増えますので、集団発生に気を付けてください。予防法としては、外出後の手洗いやうがいの励行とともに、咳エチケットに心がけてください。

○感染性胃腸炎に注意して！

ノロウイルスによる感染性胃腸炎の流行時期ですので気を付けてください。感染力は大変強く、学校や社会福祉施設など集団生活の場では特に注意してください。外出後の手洗いやうがい、食事前やトイレの後の手洗いの励行をお願いします。消毒には、次亜塩素酸ナトリウムを使用するか、85℃以上で1分以上の加熱が必要です。

高知県ノロウイルス対策マニュアル ([URLhttp://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/norovirus.html](http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/norovirus.html))

★ 県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ：急増 ：増加 ：横ばい ：減少 ：急減

第52週（平成25年12月23日～平成25年12月29日）

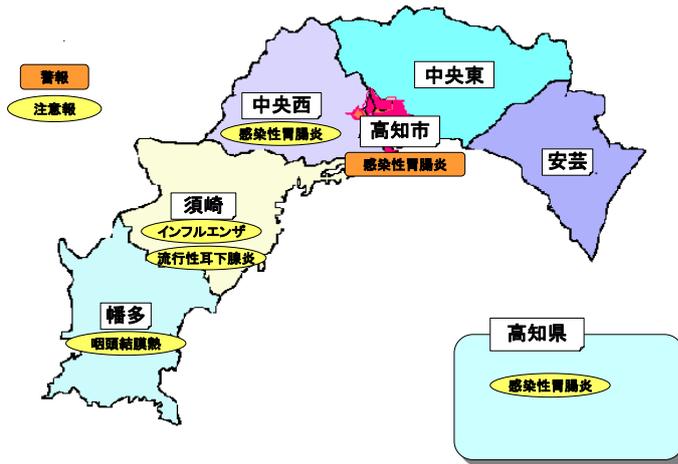
疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎		14.97	幡多以外の全ての地域で増加し、高知市では警報値を、県全域及び中央西では注意報値を超えている。流行期になるので注意してください。
インフルエンザ		4.96	高知市以外の全ての地域で増加し、須崎では注意報値を超えている。流行期になるので注意してください。
RSウイルス感染症		2.60	中央西では増加しているが、全体では減少している。
水痘		1.20	安芸、幡多で増加している。
流行性耳下腺炎		1.13	須崎では注意報値を超えているが、全体では減少している。

第1週（平成25年12月30日～平成26年1月5日）

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎		8.03	全ての地域で減少しているが、高知市では注意報値を超えている。
インフルエンザ		6.50	中央西以外の全ての地域で増加し、須崎では注意報値を超えている。
水痘		1.20	高知市、須崎、幡多で増加している。
流行性耳下腺炎		1.07	中央東で減少しているが、須崎では注意報値を超えている。
RSウイルス感染症		1.03	全ての地域で減少している。

★ 地域別感染症発生状況

第 52 週



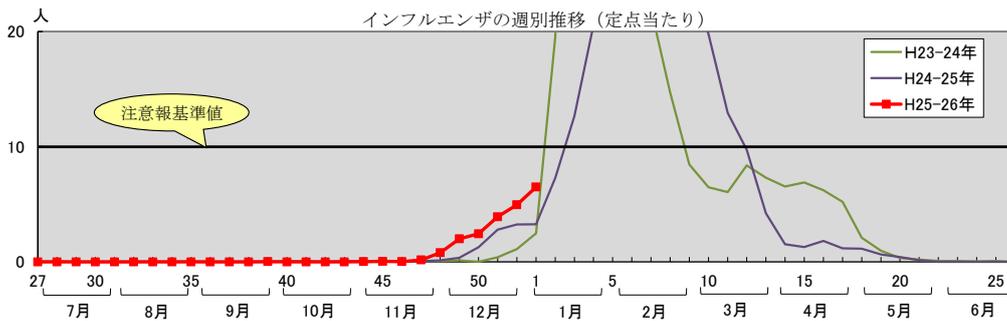
第 1 週



★ 気をつけて!

○インフルエンザ：第 52 週：4.96 第 1 週：6.50 (注意報値：10.00 警報値：30.00)

報告数は第 46 週から 7 週連続増加しています。今後更なる増加が考えられるので手洗い、うがい、咳エチケットに心がけてください。



○感染性胃腸炎：第 52 週：14.97 第 1 週：8.03 (注意報値：12.00 警報値：20.00)

感染力が強く学校や施設等での集団発生の危険性が考えられるので注意してください。予防方法の基本は、手洗いです。特に、排便後、調理や食事の前には入念に手洗いをしましょう。



★病原体検出情報

51 週搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
51	下気道炎	3ヶ月	女	幡多	Adenovirus 5
51	急性肺炎	11ヶ月	男	高知市	Adenovirus 6
51	手足口病	1	男	須崎	Enterovirus 71
51	不明発疹症	2	女	須崎	Human herpes virus 6
51	不明発疹症	1	男	須崎	Human herpes virus 6
51	けいれん重積	4	女	高知市	Human herpes virus 7
51	インフルエンザ	44	女	須崎	Influenza virus A H3 NT
51	急性咽頭炎	2	女	高知市	Rhinovirus
51	感染性胃腸炎	2	女	高知市	Rhinovirus
51	—	3	女	中央西	Sapovirus genogroup unknown
51	感染性胃腸炎	3	女	須崎	Sapovirus genogroup unknown
51	感染性胃腸炎	2	男	須崎	Sapovirus genogroup unknown

51 週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
50	不明発疹症	2	女	中央西	Human herpes virus 6
					Respiratory syncytial virus B
50	不明熱	2	女	中央西	Human herpes virus 6
					Respiratory syncytial virus A
50	不明発疹症	1	女	須崎	Human herpes virus 6

★定点医療機関からのホット情報

第 52 週

保健所	医療機関	情報
中央東	あけぼの小児科クリニック	インフルエンザ A 型 1 例
	早明浦病院小児科	RS ウイルス感染症 5 例 (2 歳女 4 人、2 歳男)
	野市中央病院小児科	インフルエンザ A 型 1 例 (14 歳男：ワクチン未接種)
高知市	けら小児科・アレルギー科	アデノウイルス 3 例 (1、5 歳男、10 歳女) 帯状疱疹 1 例 (3 歳男)、カンピロバクター腸炎 1 例 (17 歳女)
	高知医療センター小児科	RS ウイルス感染症 4 例 (1 ヶ月、1 歳男、10 ヶ月、3 歳女) RS ウイルス気管支炎 3 例 (1 ヶ月、1 歳男、1 歳女) RS ウイルス細気管支炎 1 例 (7 ヶ月女) ノロウイルス 1 例 (1 歳女)、アデノウイルス 1 例 (3 歳男)
	福井小児科・内科・循環器科	RS ウイルス感染症 2 例 (1、2 歳女)、インフルエンザ A 型 4 例
	細木病院小児科	ノロ (+) 13 例 (1 歳 5 人、3 歳男、6 ヶ月、9 ヶ月、1 歳 4 人、3 歳女)
	三愛病院小児科	アデノウイルス迅速診断陽性 1 例 (2 歳女)
中央西	くぼたこどもクリニック	溶連菌感染症 1 例 (4 歳女：県外から帰省)
	日高クリニック	アデノウイルス感染症 2 例 (1、2 歳男)
須崎	もりはた小児科	インフルエンザ 18 例全例 A 型 (ワクチン済み 2 例：1 回) アデノウイルス扁桃炎 3 例 (9 ヶ月、1、3 歳)
幡多	さたけ小児科	アデノウイルス感染症 5 例 (2 歳、3 歳 2 人、5 歳女、2 歳男) ヘルペス歯肉口内炎 1 例 (4 歳男)

第 1 週

保健所	医療機関	情報
中央東	あけぼの小児科クリニック	インフルエンザ A 型 2 例
	早明浦病院小児科	RS ウイルス感染症 2 例 (1、2 歳男)
高知市	けら小児科・アレルギー科	アデノウイルス感染症 5 例 (0、2、3、6 歳男、9 歳女) マイコプラズマ肺炎 1 例 (4 歳女) カンピロバクター腸炎 2 例 (15 歳男、16 歳女)
	高知医療センター小児科	RS ウイルス感染症 1 例 (6 ヶ月男)、RS ウイルス気管支炎 5 例 (1、6 ヶ月男) RS ウイルス細気管支炎 4 例 (0、2、4 ヶ月、1 歳女) ノロウイルス (+) 3 例 (1 歳 2 人、6 歳男)
中央西	日高クリニック	アデノウイルス感染症 1 例 (2 歳男)
須崎	もりはた小児科	アデノウイルス扁桃炎 1 例 (4 歳男)、インフルエンザ 5 例全例 A 型 ロタウイルス胃腸炎 1 例 (1 歳女)
幡多	幡多けんみん病院小児科	ノロ陽性 1 例 (2 歳男)

★ 全国情報

第50週 (12/9～12/15)

- 1類感染症：報告なし
- 2類感染症：結核331例
- 3類感染症：細菌性赤痢4例、腸管出血性大腸菌感染症134例、パラチフス1例
- 4類感染症：E型肝炎1例、A型肝炎4例、重症熱性血小板減少症候群3例、つつが虫病22例、デング熱3例、マラリア1例、レジオネラ症14例
- 5類感染症：アメーバ赤痢13例、ウイルス性肝炎2例、急性脳炎3例、クリプトスポリジウム症1例
クロイツフェルト・ヤコブ病5例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例、梅毒14例
後天性免疫不全症候群23例、侵襲性インフルエンザ菌感染症1例、侵襲性髄膜炎菌感染症2例、
侵襲性肺炎球菌感染症19例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例、風しん15例
- 報告遅れ：腸チフス1例、パラチフス1例、E型肝炎1例、重症熱性血小板減少症候群1例、急性脳炎8例、
先天性風しん症候群1例

◆ 保育所における腸管出血性大腸菌感染症集団発生事例の増加

2013年の感染症発生動向調査において、腸管出血性大腸菌感染症の保育所における集団発生*の増加が観察されている。第32週（8月5～11日）時点で、北海道、静岡県、埼玉県、福岡県、熊本県の5つの道県において、保育所に関連した集団事例が新たに発生、またはその報告が継続していた。また、8月13日には千葉県海匝保健所管内幼稚園での0157 VT2事例（患者および患者家族計5名、うち2名が溶血性尿毒症症候群：HUS）が公表された1）。過去の保育所に関連した菌陽性者10名以上の集団発生事例は、2010年7例、2011年4例、2012年9例（病原体検出情報：IASR参照）であったが、我々の感染症発生動向調査に基づく検索によると、今年の発生事例数は第31週時点で過去3年の各年間発生事例数を上回っていた。厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課は8月21日付で通知を发出し、全国各自治体の児童福祉主管課保育担当者に対し、流行状況と感染経路に関する情報提供、感染拡大防止策の周知徹底を図った。翌日には、厚生労働省健康局結核感染症課および医薬食品局食品安全部監視安全課は全国自治体の衛生主管部（局）に対し、このような集団発生事例の増加を周知するとともに、腸管出血性大腸菌感染症の発生動向に十分留意し、集団発生事例の厚生労働省への報告や感染症発生動向調査システム（NESID）への記載を徹底する旨の通知を发出するに至った。その後も保育所における集団発生事例は続き、第49週現在、保育所に関連した10名以上の集団発生は23例に上っている**。その発生時期は、全国の全ての腸管出血性大腸菌感染症報告数の週別推移と同様の傾向を示した。なお、得られた情報の範囲内では、1例についてはプールでの感染が示唆された。

原因菌の血清群としては、026が検出された事例が23例中13例（56.5%）と最多で、0157、0103、0111と続いた。026が約半数を占める傾向は、過去数年にわたって続いている。また、集団発生の規模を報告数で層別化すると、1事例あたり10～19名が14例と最も多く、20～29名が5例、30～39名が2例と続き、80～89名と突出して多い事例が1例あった。この事例については、初発患者の発生（6月26日）から1カ月以上を経過した時点でも患者発生が継続していた。

腸管出血性大腸菌感染症は、HUSなどを合併し、小児の生命を脅かす全身感染症である。平成25年は保育所における集団発生事例の発生数が近年で最も多く推移したと考えられ、流行が速やかに終息しない事例もみられた。保育所においては、経口感染ではなく園児同士の接触感染により感染拡大する傾向がある。したがって、保育所は接触感染対策を念頭に園児の健康状態を一層注意深く把握する必要がある。保健所は、保育所に対し日頃から接触感染対策などに関する情報提供を行う一方、集団発生時には保育所と連携して調査・感染拡大防止を迅速に進めることが重要である。

* 保育所における腸管出血性大腸菌感染症集団発生の定義：

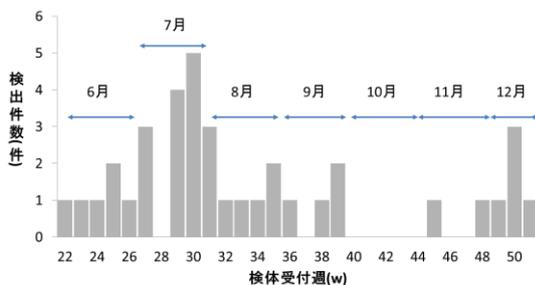
感染症発生動向調査において、同一保育所に通う園児、その家族（同一姓、同一住所）、および職業などから当該保育所の関係者と考えられる症例が10名以上届出られていた場合に集団発生とした。

** 保育所における集団発生事例数の過去数年間の比較について：

2013年の集団発生事例数はNESIDの情報、自治体への問合せ、自治体の記者発表に基づくものである。一方、2010～2012年の集団発生事例数は、地方衛生研究所からの「集団発生病原体票」および「病原体個票」速報（病原微生物検出情報）とIASR記事によるものである。今回、少なくとも2012年に関してはNESID情報に基づいた検索で9例を検出し、病原体に基づいた検索数と同数であることを確認した。

★2013年高知県におけるEnterovirus 71の検出状況

Enterovirus 71 検出経過



診断名別 Enterovirus71 検出状況

診断名	検出件数	発熱	咳嗽	気管支炎	発疹	口内炎	手足口病症状	痲疹
手足口病	31	19	2	1	3	1	24	
ヘルパンギーナ	2	2				1		1
けいれん重積	1	1						1
不記載	3	1			1	1	2	
	37	23	2	1	4	3	26	2

エンテロウイルス71は、手足口病などエンテロウイルス感染症の流行期である6～9月の夏季に検出され一旦は終息しましたが、患者報告は少ないものの11～12月にかけて再び検出されるようになりました。

今季検出されたエンテロウイルス71は手足口病と診断された患者が多くいました。また、非流行期である11～12月に検出された患者も手足口病6件、けいれん重積1件と診断されています。

非流行期である平成22年12月にエンテロウイルスの1つであるコクサッキーウイルスA6が検出され、平成23年のエンテロウイルス感染症流行期になり同じA6型が多数検出されたことがあるので、平成26年もエンテロウイルス71による同様の流行が懸念されます。

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第52週 平成25年12月23日(月)～平成25年12月29日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(51週)	高知県(52週末累計)		全国(51週末累計)	
												H24/12/31～H25/12/29	H24/12/31～H25/12/22		
インフルエンザ	インフルエンザ		6	22	89	40	52	29	238 (4.96)	188 (3.92)	6,824 (1.39)	11,890 (247.71)	1,156,910 (235.29)		
小児科	咽頭結核熱		1		9			6	16 (0.53)	11 (0.37)	2,518 (0.80)	297 (9.90)	70,759 (22.52)		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				4	1		4	9 (0.30)	14 (0.47)	7,460 (2.38)	784 (26.13)	248,403 (79.06)		
	感染性胃腸炎		15	70	303	37	6	18	449 (14.97)	330 (11.00)	56,611 (18.07)	8,322 (277.40)	1,027,271 (326.95)		
	水痘		4	2	21	6		3	36 (1.20)	41 (1.37)	6,256 (2.00)	1,725 (57.50)	168,800 (53.72)		
	手足口病				2			1	3 (0.10)	3 (0.10)	1,129 (0.36)	2,754 (91.80)	302,555 (96.29)		
	伝染性紅斑								()	1 (0.03)	315 (0.10)	61 (2.03)	9,856 (3.14)		
	突発性発疹				4	2	3	1	10 (0.33)	12 (0.40)	1,486 (0.47)	610 (20.33)	88,155 (28.06)		
	百日咳				1				1 (0.03)	()	29 (0.01)	47 (1.57)	1,651 (0.53)		
	ヘルパンギーナ								()	()	105 (0.03)	1,716 (57.20)	94,643 (30.12)		
	流行性耳下腺炎			2	21		6	5	34 (1.13)	62 (2.07)	919 (0.29)	932 (31.07)	40,288 (12.82)		
	RSウイルス感染症			13	44	6	6	9	78 (2.60)	112 (3.73)	4,087 (1.30)	1,262 (42.07)	92,859 (29.55)		
	眼科	急性出血性結膜炎								()	()	10 (0.01)	()	663 (0.97)	
		流行性角結膜炎			2					2 (0.67)	1 (0.33)	484 (0.71)	23 (7.67)	20,155 (29.60)	
基幹	細菌性髄膜炎		1						1 (0.13)	()	7 (0.01)	11 (1.38)	439 (0.93)		
	無菌性髄膜炎								()	1 (0.13)	20 (0.04)	20 (2.50)	1,122 (2.39)		
	マイコプラズマ肺炎		1	3					4 (0.50)	8 (1.00)	153 (0.33)	239 (29.88)	11,141 (23.70)		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								()	()	16 (0.03)	17 (2.13)	733 (1.56)		
	感染性胃腸炎						1	1 (0.13)	1 (0.13)	39 (0.08)	5 (0.63)	134 (0.29)			
計	(小児科定点当たり人数)	26 (11.50)	111 (14.44)	503 (42.74)	92 (25.33)	73 (23.50)	77 (13.03)	882 (26.15)			88,468	30,715 (864.71)	3,336,537		
前週	(小児科定点当たり人数)	20 (9.50)	109 (14.64)	474 (39.39)	68 (19.86)	66 (22.50)	48 (8.95)		784 (23.46)						

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第52週							計	前週	全国(51週)	高知県(52週末累計)		全国(51週末累計)	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	H24/12/31～H25/12/29				H24/12/31～H25/12/22			
インフルエンザ	インフルエンザ		1.50	2.00	5.56	8.00	13.00	3.63	4.96	3.92	1.39	247.71	235.29			
小児科	咽頭結核熱		0.50		0.82			1.20	0.53	0.37	0.80	9.90	22.52			
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				0.36	0.33		0.80	0.30	0.47	2.38	26.13	79.06			
	感染性胃腸炎		7.50	10.00	27.55	12.33	3.00	3.60	14.97	11.00	18.07	277.40	326.95			
	水痘		2.00	0.29	1.91	2.00		0.60	1.20	1.37	2.00	57.50	53.72			
	手足口病				0.18			0.20	0.10	0.10	0.36	91.80	96.29			
	伝染性紅斑									0.03	0.10	2.03	3.14			
	突発性発疹				0.36	0.67	1.50	0.20	0.33	0.40	0.47	20.33	28.06			
	百日咳				0.09				0.03		0.01	1.57	0.53			
	ヘルパンギーナ										0.03	57.20	30.12			
	流行性耳下腺炎			0.29	1.91		3.00	1.00	1.13	2.07	0.29	31.07	12.82			
	RSウイルス感染症			1.86	4.00	2.00	3.00	1.80	2.60	3.73	1.30	42.07	29.55			
	眼科	急性出血性結膜炎										0.01		0.97		
		流行性角結膜炎			2.00					0.67	0.33	0.71	7.67	29.60		
基幹	細菌性髄膜炎		1.00						0.13		0.01	1.38	0.93			
	無菌性髄膜炎									0.13	0.04	2.50	2.39			
	マイコプラズマ肺炎		1.00	0.60					0.50	1.00	0.33	29.88	23.70			
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										0.03	2.13	1.56			
	感染性胃腸炎						1.00	0.13	0.13	0.13	0.08	0.63	0.29			
計	(小児科定点当たり人数)	11.50	14.44	42.74	25.33	23.50	13.03	26.15			864.71					
前週	(小児科定点当たり人数)	9.50	14.64	39.39	19.86	22.50	8.95		23.46							

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第1週 平成25年12月30日(月)～平成26年1月5日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(52週)	高知県(1週未累計)		全国(52週未累計)	
												H25/12/30～H26/1/5	H24/12/31～H25/12/29		
インフルエンザ	インフルエンザ		8	40	124	32	73	35	312 (6.50)	238 (4.96)	9,307 (1.90)	312 (6.50)	1,166,251 (237.19)		
小児科	咽頭結核熱				1				1 (0.03)	16 (0.53)	2,193 (0.70)	1 (0.03)	72,965 (23.22)		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				27	2		1	30 (1.00)	9 (0.30)	5,440 (1.74)	30 (1.00)	253,880 (80.80)		
	感染性胃腸炎		5	36	164	19	4	13	241 (8.03)	449 (14.97)	43,431 (13.86)	241 (8.03)	1,071,055 (340.88)		
	水痘		3		25	1	2	5	36 (1.20)	36 (1.20)	6,151 (1.96)	36 (1.20)	174,992 (55.69)		
	手足口病								()	3 (0.10)	757 (0.24)	()	303,314 (96.54)		
	伝染性紅斑								()	()	251 (0.08)	()	10,113 (3.22)		
	突発性発疹			1	2		2		5 (0.17)	10 (0.33)	1,291 (0.41)	5 (0.17)	89,457 (28.47)		
	百日咳								()	1 (0.03)	12 ()	()	1,663 (0.53)		
	ヘルパンギーナ								()	()	104 (0.03)	()	94,747 (30.15)		
	流行性耳下腺炎				21		6	5	32 (1.07)	34 (1.13)	708 (0.23)	32 (1.07)	40,999 (13.05)		
	RSウイルス感染症			5	21	1	1	3	31 (1.03)	78 (2.60)	3,623 (1.16)	31 (1.03)	96,503 (30.71)		
	眼科	急性出血性結膜炎								()	()	5 (0.01)	()	668 (0.98)	
		流行性角結膜炎								()	2 (0.67)	445 (0.66)	()	20,600 (30.25)	
基幹	細菌性髄膜炎								()	1 (0.13)	5 (0.01)	()	445 (0.95)		
	無菌性髄膜炎								()	()	19 (0.04)	()	1,142 (2.43)		
	マイコプラズマ肺炎			1					1 (0.13)	4 (0.50)	157 (0.33)	1 (0.13)	11,298 (24.04)		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								()	()	14 (0.03)	()	747 (1.59)		
	感染性胃腸炎			1			1		2 (0.25)	1 (0.13)	25 (0.05)	2 (0.25)	159 (0.34)		
計	(小児科定点当たり人数)		16 (6.00)	82 (9.63)	387 (31.47)	55 (14.06)	88 (25.75)	63 (9.78)	691 (19.03)		73,938	691 (19.03)	3,410,998		
前週	(小児科定点当たり人数)		26 (11.50)	111 (14.44)	503 (42.74)	92 (25.33)	73 (23.50)	77 (13.03)		881 (26.15)					

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第1週							前週	全国(52週)	高知県(1週未累計)		全国(52週未累計)	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計			H25/12/30～H26/1/5	H24/12/31～H25/12/29		
インフルエンザ	インフルエンザ		2.00	3.64	7.75	6.40	18.25	4.38	6.50	4.96	1.90	6.50	237.19		
小児科	咽頭結核熱				0.09				0.03	0.53	0.70	0.03	23.22		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				2.45	0.67		0.20	1.00	0.30	1.74	1.00	80.80		
	感染性胃腸炎		2.50	5.14	14.91	6.33	2.00	2.60	8.03	14.97	13.86	8.03	340.88		
	水痘		1.50		2.27	0.33	1.00	1.00	1.20	1.20	1.96	1.20	55.69		
	手足口病									0.10	0.24		96.54		
	伝染性紅斑										0.08		3.22		
	突発性発疹			0.14	0.18		1.00		0.17	0.33	0.41	0.17	28.47		
	百日咳									0.03			0.53		
	ヘルパンギーナ										0.03		30.15		
	流行性耳下腺炎				1.91		3.00	1.00	1.07	1.13	0.23	1.07	13.05		
	RSウイルス感染症			0.71	1.91	0.33	0.50	0.60	1.03	2.60	1.16	1.03	30.71		
	眼科	急性出血性結膜炎										0.01		0.98	
		流行性角結膜炎									0.67	0.66		30.25	
基幹	細菌性髄膜炎									0.13	0.01		0.95		
	無菌性髄膜炎										0.04		2.43		
	マイコプラズマ肺炎			0.20				0.13	0.50	0.33	0.13		24.04		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										0.03		1.59		
	感染性胃腸炎			0.20			1.00	0.25	0.13	0.13	0.05	0.25	0.34		
計	(小児科定点当たり人数)		6.00	9.63	31.47	14.06	25.75	9.78	19.03			19.03			
前週	(小児科定点当たり人数)		11.50	14.44	42.74	25.33	23.50	13.03		26.15					

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1(保健衛生総合庁舎2階)
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869